

確定決算報告書

第58期

自 平成15年 7月 1日

至 平成16年 6月30日

廣内圧延工業株式会社

大阪市城東区鳴野西4丁目8番16号

第58期 営業の概況

当期におけるわが国経済は、個人消費は依然として盛り上がりを欠いたものの、米国および中国を始めとする東アジアなどの好調な海外経済を背景に企業収益が回復して、民間設備投資が増加に転じるなど、景気の一部に明るさが見えはじめて参りました。

このような経済情勢の下で当社は、鉄鋼業界での、中国などアジア向けの輸出が好調に推移する中で、国内の鉄鋼需給も徐々に引き締まり、製品価格の値上げを前期に引き続き進める努力をして参りました。しかしながら、上半期7～12月においては、中国向けの需要変動により、鋼材市場が緩み、仕入れの上昇に応じた価格転嫁が進まず、大苦戦を余儀なくされました。

下半期1～6月に入り、世界的な鉄鋼製品の需要拡大、鉄鋼原料の供給不足、海外でのスクラップ価格、海上運賃、厚板、H型鋼などの歴史的なレベルにまで高騰が続き、当社の製品価格の転嫁も過去に例がないスピードで進めることができました。その結果、年間では、前期と比較して減益になったものの、上半期の穴を埋めて、辛うじて経常黒字を確保することができました。

売上高は、3,820百万円と前期比113%の増収となっていますが、販売数量は、60,726tonと前年比95%にとどまっております。

収益面につきましては、上半期の価格転嫁の遅れが影響し、経常利益は8.7百万円、当期利益は3.9百万円の計上にとどまりました。

なお株主利益配当金につきましては、当期の厳しい経営成績を勘案し、誠に遺憾ながら無配とさせていただきます。

今後の見通しにつきましては、我が国経済は、大手企業の業績好転と金融不安やデフレ圧力が皇太子、景気回復の動きが広がりつつあります。

鉄鋼業界では、中国だけでなくそれ以外のアジア地域、欧米と鉄鋼製品の鋼材需要は、極めて旺盛で、今後とも堅調に推移する見通しであるため、国内需要の拘わらず、国際市況に応じた価格転嫁が早急に進められると思われれます。当社においては、当上半期は価格転嫁が確実に進んでおり、堅調な収益を計上できると思われれます。

一方、中国に端を発した急激な世界的な鉄鋼製品需要増に対して、国内鉄鋼メーカーの販売姿勢が高値の海外マーケット重視であることから、数量・価格共にさらに厳しい状況が予想されます。当社といたしましては、このような情勢の中で、当社の強みである小ロット・短納期対応と高品質の徹底追及、利益率の徹底追及、安定顧客への安定供給を通し、収益の拡大をはかってまいり所存でございます。

以上当期営業概況をご報告申し上げますと共に、平素のご支援に感謝申し上げます、今後共倍旧のご支援ご指導賜りますようお願い申し上げます。

平成16年8月20日

廣内圧延工業株式会社
代表取締役社長 廣内 謙

貸借対照表

平成16年 6月30日現在

資産の部

(単位:円)

【流動資産】

現金・預金	621,912,781
受取手形	170,965,504
売掛金	419,335,388
有価証券	36,454,182
製品・商品	8,621,896
仕掛品	14,626,068
原材料	628,125,189
貯蔵品	1,024,119
未収金	11,743,742
貸付金	5,189,354
仮払金	4,725
前払費用	4,251,906
貸倒引当金	△ 12,629,000

流動資産合計

1,909,625,854

【固定資産】

【有形固定資産】

建物	226,381,344
構築物	1,726,411
建物附属設備	25,270,210
機械及び装置	96,958,034
車両運搬具	2,568,421
工具器具備品	7,697,451
土地	548,074,472
建設仮勘定	12,435,000

有形固定資産合計

921,111,343

【無形固定資産】

電話加入権	442,952
-------	---------

無形固定資産合計

442,952

【投資等】

投資有価証券	2,480,000
出資金	2,242,000
賃借契約保証金	3,436,000
長期貸付金	2,218,924
長期前払費用	3,673,749
貸倒引当金	△ 17,000

投資等合計

14,033,673

固定資産合計

935,587,968

【繰延資産】

社債発行費	1,260,000
その他の繰延資産	1,202,204

繰延資産合計

2,462,204

資産の部合計

2,847,676,026

負債の部

【流動負債・引当金】

支払手形	938,682,960	
買掛金	111,205,411	
短期借入金	174,334,000	
預り金	1,631,338	
未払金	32,276,596	
仮受金	343,473	
未払消費税	7,136,700	
未払法人税等	167,500	
流動負債合計		1,265,777,978

【固定負債・引当金】

長期借入金	1,158,999,000	
退職給与引当金	5,698,408	
社債	100,000,000	
固定負債・引当金合計		1,264,697,408
負債の部合計		2,530,475,386

資本の部

【資本金】

資本金	21,000,000	
資本金合計		21,000,000

【利益剰余金】

利益準備金	5,250,000	
別途積立金	170,000,000	
当期未処分利益	120,314,960	
(うち当期利益)	3,927,249	
利益剰余金合計		295,564,960

【株式等評価差額金】

株式等評価差額金	635,680	
評価差額金合計		635,680
資本の部合計		317,200,640
負債・資本合計		2,847,676,026

(注)

有形固定資産の減価償却累計額	630,401,737円
受取手形の割引高	709,344,186円
個別評価した貸倒引当金金額	2,987,350円

損益計算書

自平成15年7月1日 至平成16年6月30日

(単位:円)

経常損益の部

【営業損益の部】

【営業収益】

【売上高】

売上高	3,765,934,697
加工賃収入	45,193,999
運賃収入	8,891,698
保管料等収入	786,952
売上値引	△ 274,701

売上高合計 3,820,532,645

【営業費用】

【売上原価】

期首商品・製品棚卸高	12,623,682
当期製品製造原価	<u>3,599,740,437</u>
合計	3,612,364,119
期末商品・製品棚卸高	<u>△ 8,621,896</u>

売上原価 3,603,742,223

売上総利益 216,790,422

【販売費及び一般管理費】

販売費及び一般管理費合計 177,825,988

営業利益 38,964,434

【営業外損益の部】

【営業外収益】

受取利息	256,250
受取配当金	1,141,881
家賃収入	1,740,000
雑収入	<u>4,744,357</u>

営業外収益合計 7,882,488

【営業外費用】

支払利息	27,308,636
割引料	9,587,526
売上割引	507,544
社債利息	700,000

営業外費用合計 38,103,706

経常利益 8,743,216

特別損益の部

【特別利益】

貸倒引当金戻入額	12,428,000
退職給与引当金取崩額	712,301
前期損益修正益	<u>4,209,284</u>

特別利益合計 17,349,585

【特別損失】

固定資産除却損	411,397
貸倒損失	1,409,309
貸倒引当金繰入額	12,646,000
前期損益修正損	562,246
社債発行費償却	<u>640,000</u>

特別損失合計 15,668,952

税引前当期利益 10,423,849

法人税等充当額 6,496,600

当期利益 3,927,249

前期繰越利益 116,387,711

当期未処分利益 120,314,960

販売費及び一般管理費内訳書

自平成15年7月1日 至平成16年6月30日

(単位:円)

【労務費】

役員報酬	30,939,600
給与	60,293,068
賞与	9,212,000
退職金	1,905,600
法定福利費	11,244,308
福利厚生費	958,631
雑給	3,281,060
労務費合計	117,834,267

【経費】

消耗品費	1,350,082
事務用品費	374,194
賃借料	8,144,062
保険料	5,556,612
水道光熱費	594,152
車両費	1,721,033
運送費	18,208
通信費	5,104,514
旅費交通費	4,863,630
租税公課	3,123,032
会費	629,000
会議費	325,443
接待交際費	7,753,244
顧問料	1,638,096
支払手数料	8,324,617
印刷費	1,106,773
新聞図書費	381,222
広告宣伝費	59,524
修繕費	773,742
減価償却費	3,846,727
繰延資産償却	122,431
事業税	3,527,200
雑費	654,183
経費合計	59,991,721
販売費及び一般管理費合計	177,825,988

製造原価報告書

自平成15年7月1日 至平成16年6月30日

(単位:円)

【総製造費用】

【材料費】

期首原材料棚卸高	540,464,395	
当期材料仕入高	3,279,341,580	
仕入値引	△ 1,817,482	
合計	3,817,988,493	
期末材料棚卸高	△ 628,125,189	
材料費合計		3,189,863,304

【間接材料費】

期首貯蔵品棚卸高	1,253,240	
消耗品費	13,575,501	
薬品消耗品費	607,776	
期末貯蔵品棚卸高	△ 1,024,119	
間接材料費合計		14,412,398

【外注加工費】

外注加工費	84,547,495	
外注加工費合計		84,547,495

【労務費】

給与	95,083,344	
賞与	13,769,700	
退職金	7,779,512	
法定福利費	14,582,313	
福利厚生費	2,357,053	
雑給	5,659,185	
労務費合計		139,231,107

【製造経費】

保険料	842,980	
動力費	8,075,651	
水道光熱費	655,909	
燃料費	1,150,015	
倉庫費	10,643,649	
車両費	566,567	
運送費	101,465,028	
旅費交通費	1,240,029	
租税公課	8,632,701	
支払手数料	2,870,200	
修繕費	8,371,155	
減価償却費	30,294,646	
雑費	657,700	

製造経費合計 175,466,230

当期総製造費用 3,603,520,534

期首仕掛品棚卸高 10,845,971

合計 3,614,366,505

期末仕掛品棚卸高 △ 14,626,068

当期製品製造原価 3,599,740,437

利益金処分計算書

(単位：円)

当期末処分利益金の処分

当期末処分利益	<u>120,314,960</u>
次期繰越利益	<u>120,314,960</u>

以上の通り処分いたします。

平成 16年 8月 20日

商号 廣内圧延工業 株式会社

代表取締役 廣内 謙

代表取締役 廣内 一晃

取締役 廣内 俊子

取締役 小川 裕史

監査の結果、いずれも適法かつ正確であることを認めます。

平成 16年 8月 20日

監査役 秋永 和男